

介護職員処遇改善加算の職場環境等要件（令和 7 年度以降）にかかる情報公開

見える化要件に基づき、介護職員等処遇改善加算の取得状況を報告し、賃金以外の処遇改善に関する具体的な取り組みを下記に掲示致します。

加算の取得状況

療養通所介護まこと	介護保険
療養通所介護	令和 6 年 4 月～ 5 月 介護職員処遇改善加 I 特定処遇改善加算 II ベースアップ等支援加算 令和 6 年 6 月～ 介護職員処遇改善加 II 重度者ケア体制加算

療養通所介護まこと	障害者総合支援
生活介護	令和 6 年 4 月～ 5 月 福祉・介護職員等処遇改善加算 II 特定処遇改善加算 II ベースアップ等支援加算 令和 6 年 6 月～令和 7 年 3 月 福祉・介護職員処当遇改善加算 I 令和 7 年 4 月～令和 7 年 10 月 福祉・介護職員等処遇改善加算 II 令和 7 年 11 月～ 福祉・介護職員等処遇改善加算 I
放課後等 デイサービス 児童発達支援	令和 6 年 4 月～ 5 月 福祉・介護職員等処遇改善加算 II 特定処遇改善加算 II ベースアップ等支援加算 令和 6 年 6 月～令和 7 年 3 月 福祉・介護職員処当遇改善加算 I 令和 7 年 4 月～令和 7 年 10 月 福祉・介護職員等処遇改善加算 II 令和 7 年 11 月～ 福祉・介護職員等処遇改善加算 I

具体的な取り組み内容

区分	職場環境等要件項目	当法人としての取組
入職促進に 向けた取組	法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなど の明確化	当法人としての指針や医療・介護の姿勢を示している
	他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者 等、経験者・有資格者等に	未経験の方の受け入れ実績があり、他産業 からの転職者や中高年

	こだわらない幅広い採用の仕組みの構築（採用の実績でも可）	年齢も受入れが出来るよう時間帯を工夫している
	職業体験の受入れや地域行事への参加や主催 等による職業魅力度向上の取組の実施	看護学生や看護師、大学院生など多様な実習を受入れている

区分	職場環境等要件項目	当法人としての取組
資質向上やキャリアアップに向けた支援	働きながら介護の資格取得を目指す者に対する初任者研修や実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、サービス提供責任者研修等	資格取得に必要な費用の支援を行っている
	研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動	等級制度と資格取得後の手当の取り組みを行っている 毎月の研修をおこなっている

区分	職場環境等要件項目	当法人としての取組
両立支援多様な働き方の推進	職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備	毎月勤務シフトの希望を（休み等）聞き取り、調整できるようにしている 正職員への転換実績もある
	有給休暇を取得しやすい雰囲気・意識作りのため、具体的な取得目標（付与日数のうち 50%程度を取得）を定めた上で、取得状況を定期的に確認し、身近な上司等からの積極的な声かけを行っている	付与日数 5 日以上/年を実行する為、毎月のシフトの際に主たるものは意識をし声掛けを行っている 調整は必要だが、基本的に好きな時期に好きなだけ休暇取得が可能

区分	職場環境等要件項目	当法人としての取組
腰痛を含む心身の健康管理	短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ ストレスチェック等健康管理対策の実施	全職員への健康診断の実施、要再検査への受診勧奨、ストレスチェックの実施等健康管理に努めている

	事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備	身体拘束廃止/虐待防止委員会を設置し、各マニュアルの作成や見直し、事例分析等で共有化を図っている
--	-----------------------------	--

区分	職場環境等要件項目	当法人としての取組
生産性向上のための業務改善の取組	現場の課題の見える化（課題の抽出、課題の構造化、業務時間調査の実施等）を実施している	所内の会議を毎月一回行い、議事録を作成し、問題点や要望に対し取り組みが可能なかを全体で検討している
	情報共有ストレージにより各種の情報が共有できる体制を作っている情報端末（ノートPC,タブレット端末、スマートフォン端末等）の導入	パソコン等から皆が記録が見れるよう情報共有している 掲示板を活用し情報に漏れないようにしている
	業務内容の明確化と役割分担を行い、介護職員がケアに集中できる環境を整備。特に、間接業務（食事等の準備や片付け、清掃、ベッドメイク、ゴミ捨て等）がある場合は、いわゆる介護助手等の活用や外注等で担うなど、役割の見直しやシフトの組み換え等を行う	介護支援員を採用し、送迎や雑用などを担ってもらい、介護職員や医療職がケアやリハビリに集中できる環境を作っている

区分	職場環境等要件項目	当法人としての取組
やりがい働 きがいの醸 成	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	業務開始前に申し送りでの情報共有を行っている ケアカンファレンスの実施で改善を図っている
	地域包括ケアの一員としてのモチベーション 向上に資する、地域の児童・生徒や住民との 交流の実施	地域の保育園児に来所して頂き交流している。保育園の運動会への参加も実施 季刊発行の広報紙で法人情報を発信 ホームページ上にも掲載
	利用者本位のケア方針など介護保険	年1回の全職員集会で介護保険

	や法人の 理念等を定期的に学ぶ機会 の提供	法、当年度 運営方針、基本理念を 共有 「総括と方針」として冊子化 し配布
--	--------------------------	---